

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人天宗社会福祉事業会

理事長 土井 加津人

令和2年度における当法人・各施設の事業概要を下記にご報告致します。

令和元年12月に中国で発生し、令和2年3月には日本全体に広がった新型コロナウイルスは終息の兆しが見えず、更に変異種も出来、「緊急事態宣言」も何回もだされ、この対策に終始し十分な保育活動や福祉サービスが出来なかった。特に老人デイサービスの利用者が減少し、収入減となった。

このような状況で有っても、保育の質の向上や利用者サービスの向上を目指して各施設の安定した運営努力をうながした。大阪市の運営委託を受けた大阪市立矢田第三保育所の運営も順調であり、移管費用の積立も順調にいき、引き続き委託事業として運営に努力した。

老人を対象とした事業も乱立状態となっているが、地域に密着した施設として、さらに運営努力を促し、生き残れる施設として、職員一同サービスに努めた。

1. 法人全体事業運営

法人設立60年を経過した中で、現在保育所6カ所デイサービスセンター2カ所の経営をおこなっている。東住吉区・平野区・河内長野市清見台において待機児童は無く、乳幼児の数も減少傾向にあったが、昨年より園児数は年間延59名（月平均5名）増加した。職員は134名（月平均11名）増加した。園児数が保育所の利用定員に達しないため、定員確保のため途中入園を積極的に受け入れる方法をとった。

令和2年度で保育園の卒園児数は合計で17,079名（昨年度より198名増加）となった。

各園が保育の向上を通して園児確保を図り、安定した経営の出来るよう、又、建物保持のため施設整備資金の積み立て等自己資金の保有の必要性のため、各園で個々での強化を引き続き要請した。

デイセンター利用者は新型コロナウイルス感染症対策で利用控えがあり、特に1回目の緊急事態宣言中の落ち込みがひどく年間通じて元の基準に戻っていない状況である。又コロナ感染症対策で三密を回避するため積極的に利用者増に向けて活動することは控えざるを得ず、感染防止に努めた。

デイサービス数は年間延2,208名（月平均184名）、訪問介護利用件数は年間延1808件（月平均151件）、ケアマネ対応数は延58名（月平均4.8名）減少した。ランチ介護支援相談数延13件

（月平均1件）増加した。落ち込みの中、他介護施設との競合があるため、利用者ニーズに合った施設運営をはかり、利用者の増加をはかるべく、施設のPRをはかった。

2. 施設別事業運営

法人の理念である人間尊重と社会正義に満ちた人間育成と行き届いたサービス提供を基本として、各施設での目標を立て、質の向上をはかり園児の確保や利用者の確保に努力した。

○天宗瓜破園

乳児保育、特別支援（障がい児）保育、延長保育（7時～19時30分）を実施した。乳幼児期の学校教育・保育を統合的に提供する保育課程の編成と実践を心がけた。養護と教育を不可分一体のものとしての保育の展開を実践した。育児相談支援実施。保護者支援を実施。

子ども「育ち」「育てる」ため、保育の実施内容の保管に努めた。（ビデオ、写真、書面の記録）。

園児の絵画も今年も外部の絵画展も新型コロナウイルスの影響で減少したが2件（全国教育美術展、世界児童画展）に出品し多くの賞を受賞した。

卒園児の進学小学校に入学祝電と共に保育所児童指導要録を送付した。

園外保育も新型コロナウイルスの影響により閉館もあったが、出来るだけ実施した。

不審者侵入防止の為門扉のオートロック化と交通事故防止のため、登園、降園時に保育士交替で門前に立ち、園児と保護者を迎え初期間診を行うとともに園児の安全をはかった。

給食も栄養豊富な献立とし、定期的に和歌山の農協に買出しに行き、毎日、新鮮な果実を提供する。

○天宗瓜破東園

乳児保育、特別支援（障がい児）、保育延長保育（18時半～19時半）を実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康観察表にて園児・職員ともに毎日健康観察を行うようにした。給食時、担任は園児と離れて食事を行うようにし、3～5歳児クラスは飛沫防止のため各テーブルに衝立を用意した。令和2年度より、ICT登降園システムを「キッズリー」に変更することになり、スマートフォンアプリを活用して欠席連絡など保護者への連絡がスムーズに行えるようになった。また、参観やお遊戯会などの行事ができなかったのを youtube や vimeo などを活用して園での子どもの様子を配信した。

キッズリーを活用した事例（動画や写真等）をキッズリーの会社ユニファ主催の「こども未来会議」にて zoom を使って発表した。

お泊まり保育は中止したが、代わりに年長児だけでお楽しみ会を行い、グループごとに謎解きゲームを行った。保護者へは当日 zoom でライブ配信をして見てもらった。

職員の働き方改革として、9:00～17:30の勤務時間に変更、シフト管理で時差出勤することにより、残業時間の削減に取り組んだ。

園内研修を月2・3回行うようにし、保育方針を職員全員で考えることにより、保育士が主体的に保育するようになった。また園内研修を通して職員同士が話し合い、風通しのよい風土づくりへとつながった。就業規則の変更に伴い、就業規則の変更点とハラスメントについての研修を行い、職員への周知を行った。新園舎の3階ベランダで植栽を作り、少しのスペースにも季節の野菜を耕し食育へとつなげて行った。園児を守る安全対策として、セキュリティの強化とともに朝夕登、降園時の警備員による交通事故防止と不審者の侵入防止に努めた。

アレルギー児への対応も管理栄養士を中心として、アレルギー児への誤食シミュレーションを行い、個々の配慮に心掛けた。乳幼児の健康管理、感染症予防等、看護師の指示のもとで園全体の取り組みを強化した。避難訓練も地震、火災だけでなく、不審者侵入も想定し訓練をおこなった。

卒園児の卒業祝い電報と保育所児童保育要録を送付した。

○天宗長吉園

乳児保育、延長保育（7時～19時）、特別支援保育を実施した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、4.5月は2.3割程度の出席であった。6月に入ってから通常保育が始まり、特別指導に関しても、6月から始まった。様々な制約があったが、知能教育を中心に、子ども達は自由な発想と行動力を活かし、楽しく過ごしてくれたと思う。行事に関しては、1年保育の一泊保育の中止や、誕生日会、運動会の規模縮小、参観、遠足の中止や延期など、子ども達にとっては活動の幅が狭くなった1年ではあったが、感染防止に努めながら、可能な限り行事を行い、子ども達もそれに応えてくれ、大きく成長した1年であった。保育士サイドとしては、今まで、毎年同じ流れで行ってきた行事予定についても再考する時間が増え、子ども達にとって、より良い行事の在り方を模索した1年でもあった。

安全対策としては、監視カメラ等、セコムによる防犯セキュリティシステムを導入し、訪問者はカメラ、インターホンにて確認した上で門扉の開錠を実施。登降園時は、職員とシルバー人材センターからの派遣職員が門前の安全確認を行った。又、自動車での送迎が非常に多く、近隣の迷惑にもなるため、園専用の貸駐車場を借り、安全に送迎できるよう保護者に注意喚起を行った。

令和2年度は、感染拡大防止のため、残念ながら子育て支援事業や中高生の職場体験事業なども中止となっ

たが、情報公開として、ホームページで行事や日常生活の様子を公開した。特に保育参観が全て中止になり、保護者に子ども達の様子をご覧に入れる機会が無かったので、ブログに保育動画を投稿し、保護者に楽しんで頂けた。次年度も出来る範囲で続けていこうと思う。

○天宗東住吉園

乳児保育、特別支援（障がい児）保育、延長保育を行った。地域子育て支援事業のセンター園として、就園前乳幼児を受け入れ園庭開放や育児相談並びにベビーマッサージ等を実施し、子育て家庭への援助を行っていたが、新型コロナ感染症の影響もあり、活動はあまり出来ない状況となった。

気になる子どもへの関わりや虐待への早期発見や支援に努め、区の子育て支援室、保健師等と連携を図ることも出来た。

警備員による登降園時の見守りや看護師による乳幼児の健康管理、感染症予防、アレルギー食の誤食防止指導、手指の手洗い指導も行った。食育の面では芋ほりや田辺大根抜きを体験し食べる事、生きる事への喜びや感謝の気持ちを育んだ。

小学校行事に参加したり、中学校の職業体験、各大学、短期大学の保育実習を受け入れた。

又、卒園児の保育所児童要録を就学先の小学校に入学祝い文とともに送付した。

○天宗清見台園

乳児保育（産休明け受け入れ）、延長保育（7時～19時）、園庭開放、育児相談等の子育て支援事業、一時保育事業を実施（自主事業）した。特別保育として、英会話・茶道・そろばん・クッキング教室を無償で導入した。年長児対象に鼓笛演技（運動会）や器楽・和太鼓演技（ひなまつり発表会）を披露した。地域の高齢者や児童、卒園児を園行事（夏祭り・運動会）に招き、在園児との交流を図った。

職員への人権研修（園内）を通じて、人権意識の高揚を図った。

新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、保育参観・夏祭り・運動会・ひなまつり発表会等の予定していた年間行事を実施した。

卒園児の入学先小学校宛に入学式のお祝いと保育所児童保育要録を送付した。中学生の職場体験や大学・短大生の保育実習の受け入れをおこなった。

地元の川上地区まちづくり協議会の活動（じゃが芋・さつま芋堀り）や「くすのかホールまつり」に協力し、地域の方との世代間交流を図った。

○大阪市立矢田第三保育所

大阪市より運営委託を受けて9年目が過ぎた。乳児保育・延長保育（7時30分～19時30分）・特別支援（障がい児）保育・子育て相談を実施。

地域交流の一貫として、矢田小学校区教育協議会による新聞の発行に参加し連携を深めた。

新型コロナウイルス感染症の終息が見られない中、年長児が小中一貫校の施設見学に行く機会を得、子ども同士の交流は出来なかったが、就学に向けて期待感を持てる良い経験となった。

全所児が集う「お楽しみデー」の催しや保育参観等は中止、発表会も大阪市の通達により取り止めた。

運動会は感染予防を徹底した中で年中児、年長児のみ行った。

所児の登所時には問診票に体温等健康状態の記載、職員の出勤時には体温の記載、健康状態の自己申告を徹底した。

支援の必要な家庭については、関係機関と連携し、ケース会議を数回持ち見守りを続ける事が出来た。

実習生の受け入れ、療育施設との連携等、コロナ禍の中でも質の高い保育の実践に努めた。

厨房の衛生管理については毎年、保健所より優秀賞を頂いていたが、令和元年度には知事賞を頂き、今年度も安全で美味しい給食の提供が出来た。

現在も保育に様々な制限がかかり、安心安全な保育に向けての試行錯誤が続いている。

○老人デイサービス瓜破西地域在宅サービスステーション「てんそう苑」

デイサービスセンターは月～土まで毎日開苑（祝日も開苑）し、利用者の便宜を図った。利用者の個別機能訓練を実施。ラジオ体操、口腔体操、いきいき百歳体操等集団の体操を1日の内に実施し機能維持を図った。またDAMを活用し映像中心のレクリエーションに変更することで、個々の接触を回避し活動を行った。

介護保険による居宅介護支援事業実施。訪問介護事業は日曜・祝日も実施した。又総合支援費における居宅介護事業は三障害（身体、知的、精神）に対応した。ヘルパー不足に対応するべくコミュニケーションに力を入れ業務による心身のストレス緩和に努めた。今後も職員の若返りを図りながら、職員の定着につとめ利用者ニーズに対応できるようにしたい。

地域包括支援総合相談窓口（ブランチ）を設置し、常勤専従職員を配置し、地域との連携を図り実態把握を行った。地域包括支援センターと連携を図り困難ケース対応を行い一定の成果を挙げた。又地域包括支援センターと協働し、地域ケア会議を開催し虐待の対応や地域ネットワークづくりに取り組んだ。

○老人デイサービス 平野地域在宅サービスステーション

平野中学校の校庭の南東 500 m²を大阪市より有償借り入れ（28年度より）により施設を開設し17年を経た。地域の総合相談窓口（ブランチ）として、常勤専従職員を配置し、地域からの相談に応じた。関係機関と連携を図り一定の成果を挙げ地域のよろず相談所としての機能を果たした。デイサービスでは理学療法士の常勤配置により、利用者の身体機能向上に資するよう機能訓練等を実施した。新型コロナウイルスの影響により地域活動もしにくくなった影響や感染の懸念により、りようしゃの自粛で利用の減少となり収入減となった。施設では感染予防対策を徹底して対処した。その中でも楽しみをもって活動できるよう施設内にて取り組みを行い、利用者のニーズに対応できるよう努めた。

令和元年度事業概要説明書

1、法人の名称 社会福祉法人 天宗社会福祉事業会

法人ホームページアドレス <https://tenso.or.jp>

E-mail tenso@tenso.or.jp

2、所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番12号 TEL 06-6701-0007

3、事業の種類 児童福祉法による保育所及び老人福祉法による老人デイサービスセンター・老人介護支援センター 介護保険法による老人通所介護（介護予防）訪問介護（介護予防）事業 居宅介護支援事業、障がい者総合支援法による障がい者等の訪問介護事業

4、施設の概要

(1) 施設名 保育所 天宗瓜破園

ホームページ <https://tenso-uriwari.org>

E-mail tenso@tenso.or.jp

所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番12号

認可年月日 昭和39年3月1日 開始年月日 昭和39年4月1日

施設長名 土井加津人 TEL 06-6701-0008

認可定員・利用定員 264名（零歳10一歳36二歳48三歳54四歳58五歳58）

卒園児童数 累計 5,217名（39名）

(ア) 東館

敷地の面積 1302 m² 建物延面積 928 m²

建物の構造 鉄筋コンクリート造 4階建 1棟 928㎡

乳児室、保育室、講堂、事務室、保育士室、医務室、倉庫、階段、便所他

(イ) 西館

敷地の面積 1088㎡ 建物延面積 3044㎡

(1)建物の構造 鉄筋コンクリート造 5階建 1棟 2842㎡ (未使用部分あり)

乳児室、保育室、講堂、事務室、会議室、医務室、倉庫、階段、便所他

(2)建物の構造 鉄筋コンクリート造地下1階付き2階建 1棟 202㎡ (調理室、調理事務室と倉庫)

その他 第2運動場 661㎡、駐輪場 259㎡

(2) 施設名 保育所 天宗瓜破東園

ホームページ www.tensou-uriwari2.ed.jp

E-mail tenuri2@io.ocn.ne.jp

所在地 〒547-0022 大阪市平野区瓜破東2丁目2番53号

認可年月日 昭和44年3月31日 (平成20年4月1日 園名変更)

開始年月日 昭和44年4月1日

施設長名 土井 温子

認可定員 280名 (零歳18一歳38二歳51三歳54四歳59五歳60)

利用定員 220名 (零歳18一歳30二歳30三歳45四歳46五歳51)

卒園児童数 累計 4,202名 (41名)

新園舎 (平成29年3月31日)

敷地の面積 1403㎡ 建物延面積 2048.85㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造 3階建て 1棟

乳児室、保育室、多目的ホール (講堂)、事務室、保母室、保健室、子育て支援室
給食室、エレベーター、屋外テラス、プール、園児トイレ、誰でもトイレ、倉庫
階段、ダムウエーダー等

(3) 施設名 保育園 天宗長吉園

ホームページ www.tensou-nagayoshi.ed.jp/

E-mail tenso-nagayoshi@gaea.ocn.ne.jp (施設用)

info@tensou-nagayoshi.ed.jp (一般公開用)

所在地 〒547-0016 大阪市平野区長吉長原4丁目10番34号

認可年月日 昭和48年3月31日 TEL 06-6707-8216

開始年月日 昭和48年4月1日 (最終定員変更17.4.1)

施設長 西村 一恵

認可定員 289名 (零歳15一歳36二歳48三歳60四歳65五歳65)

利用定員 284名 (零歳15一歳36二歳48三歳60四歳65五歳60)

卒園児童数 累計 4,487名 (51名)

(ア) 本館

敷地の面積 1330㎡ 建物延面積 1213㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造 4階建 1棟 1213㎡

保育室、講堂、事務室、調理室、医務室、便所 他

(イ) 別館 (乳児棟)

所在地 大阪市平野区長吉長原4丁目10番34号

建築年月日 昭和54年5月30日 平成13年3月内部改造

敷地の面積 253㎡ 建物延面積 691㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造 4階建 1棟 691 m²

事務室、調乳室、沐浴室、便所、乳児室、運動室、他

(4) 施設名 保育所 天宗東住吉園

ホームページ www.tenso-higashisumiyoshi.ed.jp

E-mail mail@tenso-higashisumiyoshi.ed.jp

所在地 〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田2丁目12番21号

認可年月日 昭和50年4月1日 TEL 06-6797-0700

開始年月日 昭和50年4月1日(最終定員変更4.4.1)

施設長 土井 憲之

認可定員 222名(零歳11一歳30二歳37三歳44四歳50五歳50)

利用定員 160名(零歳10一歳24二歳30三歳32四歳32五歳32)

卒園児童数 累計 2,493名(33名)

敷地の面積 1359 m² 建物延面積 1545 m²

建物の構造 鉄筋コンクリート造 4階建 1棟 1545 m²

乳児室、保育室、講堂、事務室、調理室、便所 他

(5) 施設名 保育所 天宗清見台園

E-mail tenso@orion.ocn.ne.jp

所在地 〒586-0043 大阪府河内長野市清見台1丁目14番1号

認可年月日 平成元年3月31日 TEL 0721-65-6518

開始年月日 平成元年4月1日(最終定員変更29.10.1)

施設長 土井 登茂子

認可定員・利用定員 90名・70名(零歳8一歳12二歳12三歳13四歳13五歳13)

卒園児童数 累計 496名(16名)

敷地の面積 1578 m² 建物延面積 732 m² (2棟)

建物の構造 (1)鉄筋コンクリート造 2階建 1棟 693 m²

乳児室、保育室、遊戯室、事務室、調理室、便所 他

(2)木造ストレート葺 2階建 1棟 39 m²

相談室、多目的室

(6) 施設名 保育所 大阪市立 矢田第三保育所

E-mail yatadai3@topaz.ocn.ne.jp

所在地 大阪市東住吉区矢田2丁目11番18号

認可年月日 昭和47年6月1日

開始年月日(委託) 平成24年4月1日

施設長 三谷 好子

認可定員 116名(零歳7一歳14二歳16三歳25四歳27五歳27)

利用定員 100名(零歳6一歳13二歳16三歳21四歳22五歳22)

卒園児童数 累計 184名(18名)(委託以後)

敷地の面積 991 m² 建物延面積 382 m²

建物の構造 鉄筋コンクリート造 2階建 1棟 382 m²

乳児室、保育室、事務室、調理室、便所 他

(7) 施設名 瓜破西地域在宅サービスステーション てんそう苑

老人福祉法による老人デイサービスセンターB型及び老人介護支援センター
介護保険法による老人通所介護（介護予防）事業、訪問介護（介護予防）事業
居宅介護支援（ケアマネ）事業
障害者総合支援法による障害者等訪問介護事業

ホームページ <https://tenso.or.jp>

E-mail tensouen1234@poem.ocn.ne.jp

所在地 〒547-0025 大阪市平野区瓜破西2丁目10番10号

認可年月日 平成10年3月1日 TEL 06-6703-9712

開始年月日 平成10年3月26日（介護保険事業H12.4.1）

施設長 中塚 志保

定員 1日30名

敷地の面積 285㎡

建物延面積 718㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造3階建1棟718㎡
相談室、デイルーム、事務室、浴室、厨房、介護教室他

(8) 施設名 平野地域在宅サービスステーション

老人福祉法による老人デイサービスセンターB型及び老人介護支援センター
介護保険法による老人通所介護（介護予防）事業、訪問介護（介護予防）事業
居宅介護支援（ケアマネ）事業

ホームページ <https://tenso.or.jp>

E-mail hiranokyotaku@gmail.com

所在地 〒547-0034 大阪市平野区背戸口1丁目16番30号

認可年月日 平成16年3月22日 TEL 06-6797-0032

開始年月日 平成16年4月1日

施設長 土井 耕之介

定員 1日25名

敷地の面積 500㎡（大阪市所有地）（有償借地）

建物延面積 580㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造3階建1棟580㎡
相談室、事務室、会議室、厨房、機器展示スペース
デイルーム（食堂・機能訓練室）、静養室、浴室 等

5、施設 の 沿革

- 昭和35年 3月26日 社会福祉法人天宗保育園の設立認可を受ける。
- 昭和35年 4月 1日 保育所天宗保育園（天宗長吉園）の設置認可を大阪市長より受け定員60名にて開園する。
- 昭和39年 3月 1日 保育所天宗保育園瓜破園（天宗瓜破園）の設置認可を大阪市長より受け定員60名にて開園する。
- 昭和39年 4月29日 優秀法人として天皇陛下より表彰され、御下賜金を受ける。
- 昭和42年11月 1日 天宗長吉園の定員60名を80名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。
- 昭和44年 3月31日 昭和43年度日本自転車振興会の補助金を受け天宗第二瓜破園の設置認可を大阪市長より受け定員90名にて開園する。
- 昭和45年 8月31日 天宗学園の敷地拡張595㎡の隣接地取得。
- 昭和46年 3月22日 第二瓜破園東側隣接地161㎡を給食センター用地として購入する。

昭和46年	3月31日	天宗第二瓜破園園舎 375 m ² 増設し定員 90 名を 150 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。
昭和46年	7月25日	社会福祉法人天宗保育園を社会福祉法人天宗社会福祉事業会と改称する。
昭和46年	10月5日	天宗第二長吉園新設のため敷地 992 m ² 取得する。
昭和47年	3月31日	天宗瓜破園園舎 453 m ² 増設し定員 90 名を 150 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。
昭和47年	3月31日	天宗第二瓜破園園舎 245 m ² 増設し定員 150 名を 200 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。
昭和47年	4月1日	第二瓜破園隣接地に寄宿舎及び給食センターを建設し合同給食開始
昭和48年	3月31日	昭和 47 年度日本船舶振興会の補助金を受け天宗第二長吉園の設置認可を大阪市長より受け定員 150 名にて開園する。
昭和49年	3月31日	昭和 48 年度日本船舶振興会の補助金を受け天宗瓜破園の園舎を増設し定員 150 名を 250 名に増員して大阪市長の認可を受ける。
昭和50年	4月1日	昭和 49 年度日本自転車振興会の補助金を受け天宗東住吉園の設置認可を大阪市長より受け定員 175 名にて開園する。
昭和50年	5月1日	昭和 50 年度日本船舶振興会の第一回補助金を受け保母養成施設天宗保育学院の建設を開始する。
昭和51年	4月1日	昭和 50 年度に引き続き日本船舶振興会の第 2 回補助金を受け保母養成施設天宗保育学院の建設を完成する。
昭和52年	4月1日	保母養成施設天宗保育学院定員 1 部 100 名 2 部 150 名の認可を受け開校する。
昭和52年	4月1日	天宗保育学院の建物 1 階部分に天宗瓜破園の園舎を増設したので、定員 250 名を 314 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける
昭和54年	4月1日	天宗東住吉園園舎 785 m ² 増設し定員 175 名を 310 名に増員変更して大阪市長の認可を受ける。
昭和54年	6月20日	昭和 53 年度日本船舶振興会の補助金を受け保母養成付属施設天宗保育学園学生寮を建設する。
昭和55年	4月1日	保母養成施設天宗保育学院に大阪府知事より専修学校の認可を受け、同時に名称を天宗保育専門学校と改称する。
昭和55年	4月1日	天宗長吉園の借地返還請求により大阪市長の許可を受け天宗長吉園を廃園する。
昭和55年	4月1日	天宗長吉園（定員 80 名）の廃園により天宗第二長吉園の定員 150 名を 230 名に増員変更し大阪市長の認可を受ける。
昭和58年	9月10日	大阪府河内長野市清見台の清見台団地内に保育所用地 1577 m ² を購入する。
昭和59年	10月25日	天宗瓜破園の菜園用地及び自転車置き場用地として 259 m ² の土地を購入する。
昭和59年	12月25日	天宗瓜破園の第 2 運動場用地として 661 m ² の土地を購入する。
昭和60年	4月1日	天宗保育専門学校の 1 部（昼間部）保育科を保育・社会福祉主事科に変更し厚生大臣より保母と共に社会福祉主事の養成の認可を受ける。
昭和62年	5月20日	天宗瓜破園の菜園用地として 120 m ² の土地を購入する。
平成元年	4月1日	昭和 63 年度国庫補助金を受け天宗清見台園の設置認可を大阪府知事より受け定員 60 名にて開園する。
平成2年	4月1日	天宗保育専門学校に介護福祉士養成の為、介護福祉科の設置認可を厚生大臣より受け定員 30 名にて養成開始
平成3年	3月31日	天宗保育専門学校第 2 部保育科を廃止
平成3年	4月1日	天宗保育専門学校の校名を養成内容にふさわしく天宗社会福祉専門学校と変更する。
平成3年	4月1日	天宗第二瓜破園乳児室改造により定員変更（内訳変更）

平成 4年	4月	1日	天宗東住吉園の定員変更減 (310→262)
平成 4年	4月	1日	天宗東住吉園一時保育事業開始
平成10年	2月	1日	天宗清見台デイサービスセンター事業開始 (保育所天宗清見台園に付属の事業)
平成10年	3月	1日	瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑を新築し老人通所事業を開設する。(瓜破西中学校下型の単独施設)
平成12年	4月	1日	介護保険法成立により瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑・天宗清見台デイサービスセンターを介護保険適用事業所として認定される
平成12年	4月	1日	瓜破西地域在宅サービスステーションてんそう苑・に訪問介護事業を追加する。
平成13年	4月	1日	平成12年度少子化対策臨時特例交付金を受け天宗社会福祉専門学校寮の内部を天宗第二長吉園の乳児棟に改造し乳児の定員増を実施。
平成13年	4月	1日	平成12年度少子化対策臨時特例交付金を受け廃止した給食センター部分(1階)を第二瓜破園の乳児室に改造し乳児の定員増を実施する。
平成13年	12月	31日	天宗清見台デイサービスセンター 事業休止する。
平成14年	3月	31日	平成13年度日本財団の補助金を受け(天宗社会福祉専門学校1階)天宗瓜破園保育室耐震工事を完了
平成14年	3月	31日	天宗社会福祉専門学校1階事務室・校長室耐震工事、玄関改造工事を完了
平成15年	3月	31日	天宗瓜破園旧館1階耐震工事を完了(自己資金)
平成15年	3月	31日	天宗清見台デイサービスセンター 事業廃止
平成15年	4月	1日	河内長野市補助金を受け天宗清見台デイサービスセンター室を保育室に改修し天宗清見台園の定員60名を90名に変更する。
平成15年	4月	1日	平成14年度大阪市乳児保育促進整備補助金を受け給食センターの居宅棟2階部分を第二瓜破園の保育室に改造し定員230名を260名に変更する。西側隣接保育棟2階と接続する。
平成16年	4月	1日	天宗第二長吉園を天宗長吉園に施設名変更する。
平成16年	4月	1日	大阪市立平野中学校南東角地を借地し平野地域在宅サービスステーションを新築し老人通所介護事業(定員25名)を開始(平野中学校下単独施設)
平成16年	5月	1日	てんそう苑に知的障がい者及び身体障がい者の訪問支援事業を開始する。
平成17年	3月	31日	天宗瓜破園旧館2・3階耐震工事を完了(自己資金)
平成17年	4月	1日	天宗長吉園の定員262名を300名に変更する。(大阪市の要請)
平成17年	8月	31日	平野地域在宅サービスステーション3階屋上の一部17㎡を訪問介護事業の事務所及び相談室として増築する(自己資金)
平成17年	10月	1日	平野地域在宅サービスステーションに訪問介護事業を大阪府の認可を受け開始する。
平成18年	2月	1日	平野地域在宅サービスステーションの知的障がい者及び身体障がい者の訪問支援事業を開始する。
平成18年	4月	1日	てんそう苑と平野地域在宅サービスステーションに介護予防通所介護事業及び介護予防訪問介護事業を追加し実施する。
平成18年	10月	1日	てんそう苑と平野地域在宅サービスステーションに障がい者自立支援法に基づく障がい者等訪問介護事業を引き続き実施する。
平成18年	10月	1日	てんそう苑に精神障がい者の派遣事業開始
平成19年	3月	31日	平野地域在宅サービスステーションに障がい者等訪問介護事業を廃止する。
平成19年	4月	12日	天宗第二瓜破園の園舎1棟の建物延面積を820.54㎡から794.42㎡へ変更する(錯誤判明のため)付属建物3戸46.71㎡を取り毀し倉庫2階建1戸37.54㎡に変更する。
平成20年	3月	31日	天宗社会福祉専門学校 閉校

- 平成20年 4月 1日 天宗第二瓜破園の名称を天宗瓜破園東園に変更
- 平成20年 4月 1日 天宗社会福祉専門学校敷地。建物を天宗瓜破園に移管し変更する
- 平成20年 6月 1日 旧天宗社会福祉専門学校の2階部分を全面改修し天宗瓜破園の保育室等にし保育開始。
- 平成23年12月 1日 障がい者移動支援事業の内、視覚障がい者移動支援事業が同行援護として事業開始。
- 平成24年 4月 1日 大阪市立矢田第三保育所の運営委託を受諾し定員100名で保育開始する。
- 平成26年10月28日 天宗瓜破東園の立替新築工事開始
- 平成27年 7月18日 天宗瓜破東園第1期建替工事完成
- 平成29年 3月30日 天宗瓜破東園第2期建替工事完成
- 平成29年 6月30日 天宗瓜破東園 園庭整備・外構工事 完成
- 平成29年 7月22日 天宗瓜破東園 竣工式

6 令和2年度 年間保育日数・園児数・職員数 (合計)

- 日数・月の保育日数 ○ 園児数・標準時間保育児数と短時間保育児数
- 職員数・職員（上段）左側は常勤職員数 右側は1日6時間以上勤務パート職員数（社会保険加入者）
- 職員数・職員（中段）左側は雇用保険のみ加入パート職員 右側は雇用保険未加入者（短時間パート）
- 職員数・職員（下段）左側は保育士・看護師の派遣職員 右側はその他の派遣職員

	瓜 破 園		瓜破東園		長 吉 園		東住吉園		清見台園		矢田第三園		合 計	
日数	293日		288日		293日		294日		293日		298日			
区分	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時	標準	短時
0歳	80	32	59	49	119	24	62	24	51	16	72	0	443	145
1歳	345	76	304	127	349	75	183	86	55	12	138	17	1374	393
2歳	400	88	368	121	449	125	199	112	135	18	158	43	1709	507
3歳	452	164	383	133	513	156	241	100	78	20	168	77	1835	650
4歳	450	93	355	209	453	231	292	79	90	6	204	46	1844	664
5歳	301	155	394	98	456	156	201	195	172	17	143	73	1667	694
小計	2028	608	1863	737	2339	767	1178	596	581	89	883	256	8872	3053
職員	348	24	347	73	324	84	276	0	68	3	222	24	1585	208
職員	0	24	24	24	12	36	48	63	54	75	5	31	144	253
職員	0	0	18	0	12	24	0	0	60	9	0	0	90	33

総合計 園児延べ数 11,925名 (59名増加) 職員延べ数 2,313名 (134名増加)

0歳児 588名 (-45) 1歳児 1,767名 (-1) 2歳児 2,216名 (+91) 3歳児 2,485名 (-3)

4歳児 2,508名 (+128) 5歳児 2,361名 (-111)

天宗東住吉園 支援事業利用者 職員数延べ 36人 年間利用者数 延べ 大人448人 子ども474人

実施日延 241日

7 平成30年度 年間開所日数・利用者数・職員数

通所介護

	てんそう苑	平野地域デイ	合 計
延利用者数	5 6 8 4	4 2 6 6	9 9 5 0 (月 8 2 9.2)
要支援 1	8 2	1 2 6	2 0 8 (月 1 7.3)
要支援 2	5 1 3	2 2 1	7 3 4 (月 6 1.6)
要介護 1	1 6 3 2	8 7 9	2 5 1 1 (月 2 0 9.2)
要介護 2	1 4 3 4	1 3 5 6	2 7 9 0 (月 2 3 2.5)
要介護 3	1 0 5 9	8 5 2	1 9 1 1 (月 1 5 9.2)
要介護 4	5 7 2	1 7 2	7 4 4 (月 6 2)
要介護 5	3 9 2	6 6 0	1 0 5 2 (月 8 7.6)
平均利用者延べ数 (月)	2 2 0.6	1 6 9	3 8 9.6
事業日数	3 0 9	3 0 6	6 1 5 (月 5 1.2)
常勤職員	4 7	4 5	9 2 (月 7.6)
パート職員 1	3 9	1 9	5 8 (月 4.8)
パート職員 2	2 5	4 2	6 7 (月 5.6)
パート職員 3	1 0 1	3 7	1 3 8 (月 1 1.5)
派遣職員	5 3	8	6 1 (月 5.1)

パート職員1 = 1日6時間以上勤務者 (社会保険・雇用保険共加入者)

パート職員2 = 1週20時間以上勤務者 (雇用保険のみ加入者)

パート職員3 = 1週20時間以下勤務者 (保険未加入者)

派遣職員 = 派遣で勤務する職員 (勤務時間不問)

訪問介護

	てんそう苑	平野地域デイ	合 計
延提供件数	3818	828	4646 (月387.2)
介護給付	2546	694	3240 (月270)
予防給付	1272	134	1406 (月112.2)
介護利用者数	249	55	304 (月25.3)
予防利用者数	215	28	243 (月20.3)
利用者数小計	464	83	547 (月45.6)
生活	972	68	1040 (月86.7)
身体 (身体生活含む)	1574	609	2183 (月181.9)
予防	1274	132	1406 (月117.2)
常勤職員	24	15	39 (月3.2)
パート職員 1	0	0	0
登録ヘルパー	123	39	201 (月16.7)

パート職員 1=1日6時間以上勤務者 (社会保険・雇用保険共加入者)

登録ヘルパー=登録されているヘルパー数

居宅介護支援

	てんそう苑	平野地域デイ	合 計
延利用者数	1079	783	1862 (月155.2)
要支援 1	82	137	219 (月18.3)
要支援 2	223	168	391 (月32.6)
要介護 1	137	90	227 (月18.9)
要介護 2	269	147	416 (月34.7)
要介護 3	201	115	316 (月26.3)
要介護 4	105	72	177 (月14.8)
要介護 5	62	54	116 (月9.7)
常勤職員	36	24	60 (月5)
パート職員 1	0	0	0

パート職員 1=1日6時間以上勤務者 (社会保険・雇用保険共加入者)

ブランチ

	てんそう苑	平野地域デイ	合 計
延相談件数	1 2 0 9	1 4 6 7	2 6 7 6 (月 2 2 3)
訪 問	4 2 6	4 3 9	8 6 5 (月 7 2.1)
電 話	7 1 7	9 6 9	1 6 8 6 (月 1 4 0.5)
来 所	1 7	5 3	7 0 (月 5.8)
その他	4 9	6	5 5 (月 4.6)
実件数	1 2 3	1 2 7	2 5 0 (月 2 0.8)
常勤職員	1 2	1 2	2 4 (月 2)

総合計 デイ利用者延べ人数 9,950名 訪問介護延提供件数 4,646件

ケアマネ利用者延べ人数 1,862名 ブランチ介護支援相談延べ人数 2,676名

8 施 設 設 備 関 係

(1) 固定資産物品の取得

施 設 名	固定資産物品 (1個10万円以上)	購入業者名	金額 (消費税含む)
法人本部	駐車場 カーポート設置工事 (収益事業)	ヤスダ建設(株)	1,090,000 円
瓜破園	保育室エアコン 日立4馬力 2台	(株)AB電業	729,400
	東側駐輪場屋根設置工事	ヤスダ建設(株)	704,000
	正門通路屋根設置工事	ヤスダ建設(株)	590,700
	保育室エアコン 日立4馬力2台	(株)AB電業	729,400
	保育室エアコン 日立4馬力1台	(株)AB電業	392,700
	保育室エアコン 日立4馬力4台	(株)AB電業	1,570,800
	キングジム対話型翻訳機	(株)フレーベル館	162,800
瓜破東園	乳児室 窓柵 設置	(株)フレーベル館	1,126,000
	空気清浄機 2台	(株)フレーベル館	448,800
長吉園	子供用車いす	学研エリアマーケット(株)	120,000
東住吉園	ミニクローラー	学研エリアマーケット(株)	314,200
	保育室エアコン2台	アトム三宅店	917,400
	給湯器	駒川ガスセンター	193,600
	空気清浄機5台	(株)トウコネクト	528,000
子育て支援センター	ミニクローラー	学研エリアマーケット	314,200
清見台園	富士通パソコン A5510	(株)長野OAシステム	132,000
矢田第三保育所	体育倉庫 1基	(株)ビティ	169,180
	保育室カーテン3クラス分	インテリア雅	462,000
てんそう苑	なし		
平野地域デイ	厨房 業務用大型冷凍冷蔵庫	ホシザキ京阪(株)	707,630

(2) 施設設備及び修繕

施設名	設備・整備・修繕名(10万円以上)	業者名	金額(消費税含む)
法人本部	駐車場 フェンス修繕設置工事	ヤスダ建設(株)	540,000円
瓜破園	保育室エアコン2台分撤去・新規設置工事	(株)AB電業	270,600
	保育室エアコン2台分撤去・新規設置工事	(株)AB電業	270,600
	保育室エアコン2台分撤去・新規設置工事	(株)AB電業	107,300
	保育室エアコン2台分撤去・新規設置工事	(株)AB電業	629,200
瓜破東園	園庭藤棚パーゴラ設置工事	(株)ビティ	799,200
長吉園	本館事務所、保育室前床タイル補修	(有)タキシム	938,630
	園庭 新幹線レール補修	(株)幼育社	150,000
	保育室壁面漏水修理	(有)タキシム	112,750
	バス車庫防犯外灯交換	(有)タキシム	118,965
	園庭整備工事	(有)タキシム	266,838
	門扉固定テント張替	(有)タキシム	227,370
	本館2階保育室フローリング修理	(有)タキシム	225,500
	回転釜、食器消毒保管庫修理	(株)換気設備	230,384
東住吉園	エアコン修理	アトム三宅店	149,820
	園庭大時計修理	フレーベル館	238,000
	硝子修理	池田硝子店	113,300
	保育室水栓交換工事	学研エリアマーケット	658,800
子育て支援	網戸工事	朝日リビング	104,500
矢田第三保育	カーペット張替4クラス	(株)ビティ	497,530
てんそう苑	テラス屋根工事	ヤスダ建設(株)	180,000
	換気扇取り換え工事	ヤスダ建設(株)	126,500
平野地域デイ	なし		